



こんな時代
だからこそ、
確実に
あなたの
将来の財産
になる
公的年金を!

<http://www.nenkin.go.jp>

国民年金は社会全体で世代間扶養を行う仕組みをとっているものであり、本来は損得の観点から見るべきものではありませんが、敢えて計算しても、平均的に長生きすれば、支払った保険料の総額より生涯受け取る年金額の合計の方が大きく、決して払い損にはなっていません。

また、国民年金は国が責任をもって運営しているもので、日本の経済社会が存続する限り、決してつぶれることはありません。

さらに、様々な経済変動がある中で、私的年金には約束できない給付も保障しています。そのひとつが、いつの時代でも安定、安心のある生活を保障する物価スライド制です。

公的年金は老後生活の基本的な部分を支え、

個人年金は個人の自由な選択による上乗せ保障という役割分担になっています。また、公的年金は老後保障と同時に自分が万一のときにも生活を保障する障害年金・遺族年金もあります。

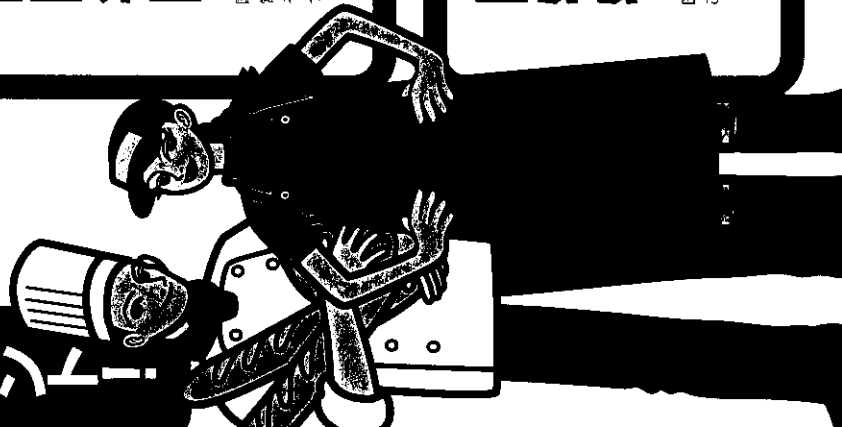
国民年金は年金を受けるときまでに、最低25年の保険料納付期間等が必要となります。この納付期間が長ければ長いほど、年金額が増えることとなります。

逆に、保険料納付期間等が25年に満たない場合は、年金を受ける権利を捨てることになるのです。

せっかくのあなたの財産を保険料の未納で失うことのないようしっかり保険料を納めましょう。公的年金には、その他有利な点が沢山あるんです。

詳しくは、中を開いてご覧ください。

国民年金は「J」がポイント!



国民年金は、将来に向けて たいへん安定し、 かつ、有利な制度である。

- 社会全体で世代間扶養を行う仕組みをとっている国民年金は、日本の経済社会が存続する限り、決してつぶれることはありません。
- 国民年金は本来積貯の観点からみるべきものではありませんが、納めて計算しても、平均的に長生きすれば、支払った保険料の総額より生涯受け取る年金額の合計の方が大きく、決して払い損にはなっていないません。

国民年金は、 国が運営する制度。 年金額の3分の1を 国が補助!

国民年金制度は、長期的な視点に立ち、将来を見据えて、国が責任を持って運営しています。
そして、国民年金については、年金額の3分の1が国から補助されています。
つまり、年金額の3分の1が、お得な制度となっているのです。

国民年金は、 物価の上昇を反映する、 物価スライドがある。

国民年金は、物価の上昇に合わせて、年金額も引き上げられます。
これは、法律にも明記されていて、国民年金だからできることなのです。

国民年金には、 障害年金・遺族年金もある。

国民年金には、老後の生活を保障する老齢年金だけでなく、病気や事故で障害が残ったときの障害年金や、一家の働き手がなくなったときの遺族年金などもあります。



ただし、これらの年金の支給を受けるためには、必ず国民年金制度に加入してきちんと保険料を納めていることが必要です。

国民年金は、終身保障される。

年金は、生涯にわたって受けることができます。
国民年金は、働く世代が高齢者の世代を支えるしくみ。現在現役のあなたが高齢者世代を支え、将来高齢者になったあなたをそのときの現役世代が支えます。
国民年金の空海化という指摘もありますが全国民(20歳~59歳)で見ると未加入・未納者の割合は5%程度にすぎません。

国民年金の保険料は、全額、 社会保険料控除の対象!

国民年金の保険料は、確定申告の際、全額社会保険料控除として認められます。
つまり、13,300円×12ヶ月=159,600円が対象となるのです。

このメリットを受けるためには、保険料を納めることが前提となります。
国民年金への加入と保険料納付は法律で義務づけられています。

同年代の方でやはり年金を買ってない方がおるわけですよ。そういう方々のことを思いますとね、やはり老後になって、**収入はそうはありません**のでね。そしたらやはり若いとき、年金を積み立てて、いま買えるようになったことは**有難いな**と実感しています。

(新潟県／相田恒雄さん)

先輩たちは語る

夫が亡くなったときはさすがに途方に暮れましたが、夫が20歳からずっと国民年金を納め続けてくれたおかげで**遺族基礎年金**の給付を受けることができました。決まった日に**確実に**振り込まれるお金はありがたく、また、家族をいつも大切にしてくれた夫からのメッセージのように思えます。

(東京都／Bさん)

事故に逢い、大きな障害が残ったあとは、将来への不安がつのるばかりで、眠れない日が続いたけれど、**障害基礎年金**を受けられるようになったってほっとしました。何かひとつでも**頼れるもの**があると、もう一度人生頑張れるかなという気になるですよ。

(兵庫県／Aさん)

年金は、**定期的に決まった額**が入ってきますから、生活の心配をしなくていいんです。そして子供は、それなりに生活していますから今のところホントに生活の不安というのがありませんね。また、**自分名義**のお金っていばって使えるんですね。

(福岡県／中島ユミ子さん)

国の年金というのは、いくら利回りが悪くたってですね、年金額を減らすなんていうことはありませんし、**終身保障**して頂けるし、インフラになった場合には、**物価スライド**をして頂けると、非常に有難い制度だなーと、いっしょに思ってますけどね。

(東京都／井内美喜夫さん)

年金は**生活必需品**じゃないですか。なかつたら生活できないから、みんな無理しても若いとき掛けてたんですよ。これからは、自分で自分のことをやっていかなくちゃならないんですから、**納める**といは納めていかなかつたら、大変だと思えますよ。

(宮城県／渡邊あいさん)